

開 会 式



さあいよいよ戦いスタート ユニホーム姿もたまにはいいもんです



優勝杯返還 知念監督(神戸二紀)

始球者、綺麗なフォームの橋嶋近代美術科々長

記念写真 堂々の選手宣誓 伊勢選手(モダンアート)

第二回市長杯争奪美術家野球大会

熱戦譜

モ ダ ン ア ー ト 初 優 勝 !

前年度優勝の神戸二紀を2対0で完封

第一試合 行動美術6対0神戸芸術学林



力投する段畑投手(行動美術)



川本選手の痛快な二塁打(神戸芸術学林)



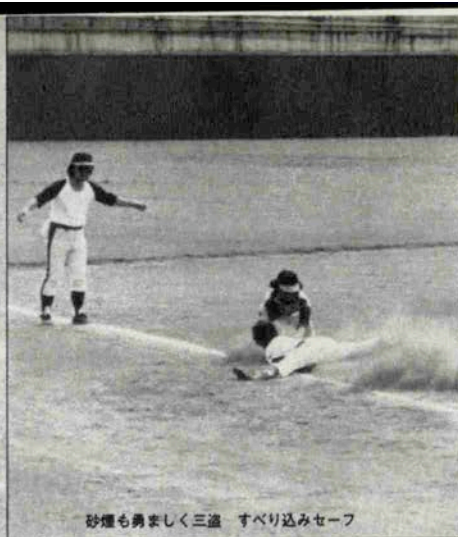
好走よく三塁を奪う有田選手(神戸芸術学林)

たく1点ずつ入れて、行動美術6：0学林というスコアで行動美術が二回戦に駒を進めた。第二試合はZERO対モダンアート、先ずモダンアートが先手を取り、ZERO先発の川村投手の乱れに乗じて2点を先取。しかしZEROは3回、4回に1点ずつ2点を返し同点、5回時間切れ。9人ずつの勝ち抜きジャンプでモダンアートの勝。第三試合は神戸二紀対行動美術。試合は緊張感あ

ふれる好ゲームとなった。行動は最近、二紀に8連勝の北田投手がマウンドを踏み、二紀は成相投手を立てる。行動は1回、ヒットとエラーで1点を先取するが、成相の力投で追加点を得られず、試合は4回、二紀の井上、知念が連続ヒットして1点を返して同点。行動は二紀の猛攻をリリーフに段畑、川口を送って攻撃をかわし6回を終って1対1のまま時間切れとなる。勝負は9人ずつ



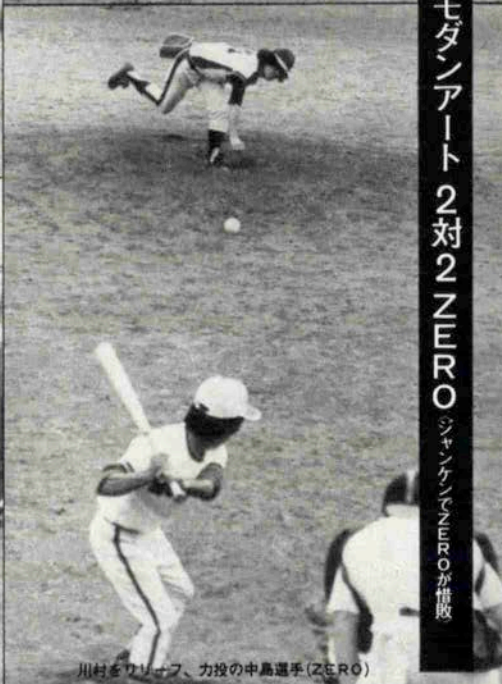
ZERO 待望の1点



砂煙も勇ましく三盗 すべり込みセーフ



要所をしめる野投手浜口(モダンアート)



川村をリリーフ、力投の中島選手(ZERO)



ジャンケンで試合が決まるナンテ。来季はジャンケンの強い選手を補強しなくちゃ

さる9月24日(月)秋分の日、待望の第2回市長杯争奪美術家野球大会が開かれた。場所は川重魚崎グラウンド、ここは素晴らしい球場である。球場前広場に参加選手が全員集合して11時から開会式。佐藤廉(元町画廊)大会委員長、来賓の檜崎近代美術館長、主催の本誌小泉編集長の挨拶。優勝杯返還があり、モダンアートの伊勢選手がユーモアあふれる選手宣誓を行ない、いよいよ球趣が盛り

上がる。第一試合は行動美術対芸術学林。始球式は檜崎館長が綺麗にストライクを決めて、プレイボール。熱戦の火ぶたが切っておとされた。時間の都合で、「1時間20分を超えたら新しい回にはいらない」という大会規約がある。この試合、先攻の行動美術が初回、ヒットと敵失を生かして一挙4点を入れ、守っては段畑投手が素晴らしい投球を見せて学林を完封、行動は3回、4回に手が



両者ともに絶対負けられない 宿名のライバル行動美術対神戸二紀 試合開始



宿敵行動を1点におさえ込んだ成相投手



好守備の森高捕手(二紀)も この時ばかりはお手玉



知念選手のタイムリーヒットで井上選手生還(二紀)



二紀に強い北田投手の力投



やったぜ!行動美術を撃破(ジャンケン)して万歳



それ行け!二紀ベンチから指示が飛ぶ

アート西山。最優秀投手賞は行動美術の段畑の各選手に。優秀投手賞は神戸二紀の成相。ゴールデングローブ賞は神戸二紀の源内と決まり各選手に記念のトロフィが贈られた。このあと次のとおり各賞が贈られた。走塁賞有田(芸術学林)、ゴールデングランジェ賞山田(神戸二紀)、河村(モダンアート)、敢斗賞渡(ZERO)、川本(芸術学林)、北田(行動美術)、猛烈賞知念(神戸二紀)、三振賞

神原(モダンアート)、珍プレー賞山田(ZERO)、チーム賞ZERO、行動美術、芸術学林。応援団賞は参加5チーム全員に贈られて表彰式が終了。優勝したモダンアート、準優勝の神戸二紀チームは賞杯にビールが注がれてつぎつぎに乾杯。年に一度の美術家野球大会は無事終了した。

協力=神戸市、さちかタウン、元町画廊、美専堂、ギャラリー神戸、末横製菓、甲南面材、ルナ面材
協賛=ウネ、カネボウベルエイシー、亀の井亀井堂、そごう、大丸、鶴の堂、ハイジ、風月堂、UCC上島珈琲本社。



ダークホース モダンアートが優勝/僕たちもまだ信じられません



堅守を誇る伊勢一壘手(モダンアート)



でた/快打 神原選手(モダンアート)



美酒に酔う 優勝って気持ちいいな



佐藤大会委員長より市長杯がモダンアートの手に



ファーストゴロでも一生懸命走ります



準優勝杯は小さいから一息で飲めそうだ



僕たちはゴールデンジャンケン賞



あらら 犬童一壘手(二紀)の上を通り過ぎる白球

のジャン拳、二紀の山田、鴨居選手がジャン拳に強く、宿敵行動美術を降して神戸二紀が勝ち残る。いよいよ大会の最後を飾る優勝戦である。モダンアート対前年優勝V2をねらう神戸二紀、試合は先攻のモダンアートが先発の源内投手を攻めて敵失とヒットで1点、3回も四球とエラーを掴んで1点2対0と神戸二紀をリードする。モダンアートの浜口投手の好投と好守備にはばまれて得

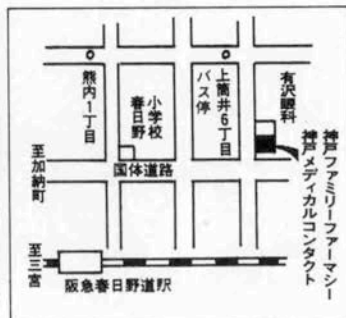
点できず、グラウンドにライトが灯されたが試合は5回で時間切れ。神戸二紀は連勝を逸し、モダンアートが堂々と初優勝を飾った。

試合終了後、表彰式が行われ佐藤廉(元町画廊)大会委員長から各賞が渡された。優勝市長杯はモダンアート、準優勝杯は神戸二紀。優勝監督賞はモダンアートの伊勢、最優秀選手賞、モダンアート浜口。最優秀打撃賞モダン

●快適なコンタクトレンズ装用のための「神戸メディカルコンタクト」です。



コンタクトレンズは、眼科専門医による正確な検査と指導が必要であり、快適なコンタクトレンズの装用には、常日頃の正しい取り扱いが必要です。そのためクリーナー、保存液、消毒器などの附属品や、眼の障害を防ぐための備品をすべて取り揃え、各種レンズに合ったものを常備しております。コンタクト全般の相談コーナーももうけておりますのでお気軽にご利用下さい。尚、薬剤師が専門の立場から、たくさんのお客さまより良心的に皆様にすすめて得る純正薬品も販売する「神戸ファミリーファーマシー」を併設しています。



(有)神戸メディカルコンタクト

神戸市葦合区宮本通5丁目(市バス上筒井6丁目停留所前広道下る1丁有沢眼科隣)

電話 241-6050

平日・午前8時30分～午後6時 木・土曜日・午前中

フレッシュな美しさ、素肌とボディに。



サウナのあと、
新陳代謝の活発になった体に、
全身美容や美顔を行うと
より大きな効果が得られます。

●オイルマッサージ ￥4,500
ドイツの美容オイルで全身をマッサージ。疲労をもみほぐし、みずみずしい素肌のすこやかなボディづくりに。

●全身パラフィンパック ￥6,000
パラフィンで全身をパック。汗が流れるほど暖まり、減量にきめ細やかな素肌づくりに、冷え症の方の体質改善に効果的。

●パラフィン美顔 ￥4,000
お肌のかくれた汚れや古い角質をとりのぞきクリーンで若々しい素肌に。

●薬草美顔 ￥3,500
薬草エキスとハチミツの栄養パック。しっとりとしたうるおいのある色白の素肌に。

●グリーンパック ￥3,500
植物からつくられたパック。ニキビ、シミ、シワなどのトラブル解消に効果的。

●エステティック・スキンケア ￥4,500
￥5,000

最新の美容機器でお肌の状態を判断、ニキビ、シミ、小ジワ、肌あれなどのお肌のトラブルをとりのぞき、フレッシュな素顔をとり戻すいわば美顔のフルコースです。

●サウナコース ￥1,500

女性のためのトータルビューティサロン
神戸☆レディスサウナ

神戸・三宮・生田新道 神戸サウナ隣り
TEL 078 (321) 4742・4741
営業時間/朝10時～夜3時・年中無休



雰囲気のあるさわやかさ

● エンジョイ・ビーフ（11月） 食通に楽しみのひとつ



今月のお客様 泉谷 潔さん（毎日放送記者、左）野澤太一郎さん（㈱ノザワ社長）

ゴルフの上手な泉谷さん、飛行機のことになると夢中になる野澤さん。共通する話題は、なかでも味覚談義。肉の美味さや店の雰囲気、そして何よりもリーズナブルな値段の神戸館も、食通のお二人には楽しみのひとつらしい。



ステーキ&ドリンクス

神戸館

神戸市生田区下山手通2丁目29-5 アマツビル1F（生田新道） ☎321-2955 PM5:00～PM11:00 日祝休み

琥珀色の珈琲が香り、〈冬の旅〉始まる都会。



二紀会 / 高津真二さんの絵がある三宮店



- さわやかフレッシュジュース
- ムークレーム/ムークレームシェイク

農業会館地階 ☎333-5973



- 生気とりもどすフレッシュジュース
- ミニセット(コーヒーor紅茶+ミニサンド)

三宮花時計北ハニービル2F ☎331-9703



- いきいきフレッシュジュース
- ワッフル

三宮駅北側

☎391-4686
TEL 391-9557

少女の日の夢 Winter shopping



★真珠・宝石・アクセサリ専門店

サロンド・パール北野

北野町4 ☎221-1406 栄光宝飾様

大粒の南洋真珠の指輪は個性派の貴女に。永遠の美しさをたたえる真珠は女性の夢と憧れ。

★メンズウェア

アダムG 岡田 巖

葛合区御幸通6御幸ビル6F ☎21-9314

紳士服には心憎い小物達の活躍の場もたくさんあります。細かい所にもアダムGの精神が。

★高級バッグ専門店

KONO 河野カバン店

元町通3丁目 ☎331-3838

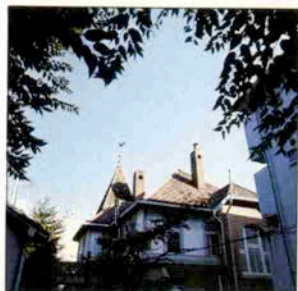
創業百年の老舗。個性豊かなお洒落バッグを洗練された貴女のセンスでお選びください。

★フティック・コットンハウス

魔女 大里最世子

異人館倶楽部3F ☎221-1773

魔女の国もそろそろ冬じたく。おしやれさんは北風も平気。コーデユロイのパンツが人気。



木もれ陽 異人館



元町1番街 ☎331-6195
黒髪にべつ甲の櫛、かんざしを。気品ある美しさが漂っています。本物を愛する貴女に……

★べつ甲
太田べつ甲店



★画材・額縁
トアロード・大丸前 ☎331-1309
あなたのお部屋に一枚の絵を。こころ和むひとときをお届けします。画材一式から額まで。

末積製額



元町駅前 神戸ブラザホテル地階 ☎0827-0027
白い壁に包まれた小粋なフランス料理のお店。ドイツワインも豊富。ステーキ三千円より。

★レストラン
カドー



生田区加納町2丁目 ☎222-3316
紳士服は仕立ての良さが決め手。カチツとしたスーツを着ると、仕事もはかどります。

★紳士服
テラーKABE

AEのすべては、この一台に集約された。



(カメラロボット) **Canon A-1**

標準価格 ボディ ¥83,000

New FD50mm F1.4付 ¥115,000 ケース ¥5,000より

キヤノン製品のお求めは当店で。

三毛サカタ

神戸店 元町4丁目
TEL (341) 代7933-5
西宮店 西宮北口西上
TEL (67) 7601

★神戸の催し物ご案内

11月

★音楽

★ライブツィヒ・ゲバントハウス
管弦楽団



指揮／クルト・マズア

大ホール S・二五〇〇円 A・二〇〇〇円 B・一五〇〇円 学生・一〇〇〇円

★桑名晴子
29日(木) 6時半 神戸文化ホール A・二〇〇〇円 B・一五〇〇円

★神戸青少年吹奏楽団
23日(祝) 6時半 神戸文化ホール S・三〇〇〇円

★関学ハーモニカソサエティ
30日(金) 6時 神戸文化ホール S・四〇〇〇円

★イルカ
24日(土) 6時半 姫路文化センター A・一三〇〇円 B・二〇〇〇円

★大塚博堂
30日(金) 6時半 神戸文化ホール A・二〇〇〇円 B・一五〇〇円

★日野皓正と素晴しき仲間達
25日(日) 2時 神戸国際会館 S・三〇〇〇円 A・二五〇〇円 B・二〇〇〇円

★演劇
8日(木) 9日(金) 10日(土) 13日(火) 14日(水) 6時15分 11日(日) 1時半 神戸文化ホール 神戸労働／二〇〇〇円

★日野皓正と素晴しき仲間達
25日(日) 2時 神戸国際会館 S・三〇〇〇円 A・二五〇〇円 B・二〇〇〇円

★俳優優等生「高橋おでん／毒婦の父」
8日(木) 9日(金) 10日(土) 13日(火) 14日(水) 6時15分 11日(日) 1時半 神戸文化ホール 神戸労働／二〇〇〇円



日野 皓正

★日野皓正と素晴しき仲間達
25日(日) 2時 神戸国際会館 S・三〇〇〇円 A・二五〇〇円 B・二〇〇〇円

★東宝ミュージカル
「屋根の上のヴァイオリン弾き」
23日(祝) 2時 24日(土) ①12時 ②5時 神戸文化ホール 出演／森繁久弥 流かおる、大空真弓、益田喜頓、谷路はるか

★大川栄策
28日(水) 6時半 神戸国際会館 民音／二〇〇〇円

★伊藤ルミ
29日(木) 6時半 明石市民会館 中ホール 一般・二五〇〇円 学生・一八〇〇円

★デジュリ・ラインキ
16日(金) 7時 神戸文化ホール A・三〇〇〇円 B・二五〇〇円

★すばらしき映画音楽の世界とスタ
7日(水) 6時半 神戸国際会館 民音／二〇〇〇円

★第2回ユースコンサート
17日(土) 6時 神戸文化ホール

★市民映画劇場「追想」
13日(火) 16日(金) 6時半 神戸文化ホール 四九九円

★伊藤ルミピアノコンサート
29日(木) 7時 神戸外国倶楽部

★浪曲大会
18日(日) 11時 神戸文化ホール 二〇〇〇円

★松竹映画「夜叉ヶ池」に10名様をご招待
あてやかな美貌と天稔の演技力の坂東玉三郎がヒロイン・百合と白雪姫の二役を演じるという映画界話題作。原作／泉鏡花 監督／篠田正浩 音楽／富田 勲 キャスト／加藤剛、山崎 努、他 10月20日より神戸朝日会館にて公開。招待ご希望の方はハガキに「夜叉ヶ池」と名記の上、神戸子編集室まで。

★映画「フルトヴェングラ」指揮／ドン・ジョバンニ
11月18日(日) 3時 神戸文化ホール 一五〇〇円

★大阪フィル「手塚肇紀指揮」
22日(木) 6時半 明石市民会館

★映画「すばらしい友だち」アント
25日(日) ①1時半 ②3時 神戸文化ホール 前売・六〇〇円 当日・八〇〇円

★神戸青年合唱団第5回定期演奏会
9日(金) 10日(土) 6時半 神戸文化ホール 前売／一般・一二〇〇円 学生・九〇〇円

★希望の方は電話か葉書で神戸子編集室優待係へ川崎まで

★希望の方は電話か葉書で神戸子編集室優待係へ川崎まで

★希望の方は電話か葉書で神戸子編集室優待係へ川崎まで



坂東玉三郎



伊藤 ルミ

●愛読者招待席

神戸子読者を左記の催物にご招待いたします(それぞれ10名様)

★浪曲大会

11月18日(日) 11時 神戸文化ホール 出演／天光軒清月、京山幸枝栄、筑波武蔵、三原左知子

★実況録画「ドン・ジョヴァンニ」指揮／フルトヴェングラ
11月18日(日) 3時 神戸文化ホール

★桑名晴子
11月29日(木) 6時半 神戸文化ホール

★大塚博堂
11月30日(金) 6時半 神戸文化ホール

★甲斐バンド
12月3日(月) 6時半 神戸国際会館

ご希望の方は葉書に住所・氏名・年令・職業を明記の上、神戸子編集室「浪曲」「ドン・ジョバンニ」「桑名晴子」「大塚博堂」「甲斐バンド」の係まで

ご希望の方は電話か葉書で神戸子編集室優待係へ川崎まで

ご希望の方は電話か葉書で神戸子編集室優待係へ川崎まで

ご希望の方は電話か葉書で神戸子編集室優待係へ川崎まで

ご希望の方は電話か葉書で神戸子編集室優待係へ川崎まで

ご希望の方は電話か葉書で神戸子編集室優待係へ川崎まで

ご希望の方は電話か葉書で神戸子編集室優待係へ川崎まで

ご希望の方は電話か葉書で神戸子編集室優待係へ川崎まで

ご希望の方は電話か葉書で神戸子編集室優待係へ川崎まで

ご希望の方は電話か葉書で神戸子編集室優待係へ川崎まで

ご希望の方は電話か葉書で神戸子編集室優待係へ川崎まで

ご希望の方は電話か葉書で神戸子編集室優待係へ川崎まで

ご希望の方は電話か葉書で神戸子編集室優待係へ川崎まで

ご希望の方は電話か葉書で神戸子編集室優待係へ川崎まで

ご希望の方は電話か葉書で神戸子編集室優待係へ川崎まで

ご希望の方は電話か葉書で神戸子編集室優待係へ川崎まで

ご希望の方は電話か葉書で神戸子編集室優待係へ川崎まで



動物園飼育日記 — 168 — 亀井一成



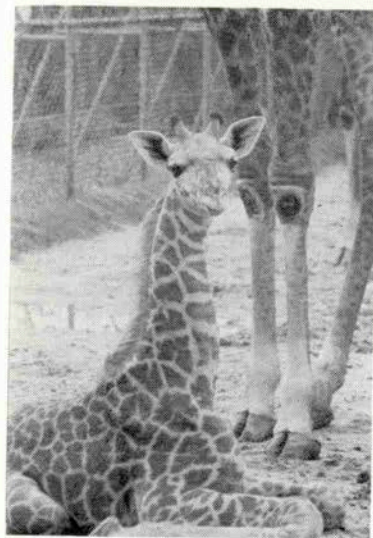
奇数 偶数 蹄の数での仲間分け



4トンの巨体を支えるゾウの足はさすがに太い。前足38×40センチと横長、後ろ足38×26センチのたて長。足の裏は厚さ10センチもある筋肉層で出来ており、体重の圧力をふんわりとやわらげている。つまり、ラバーシューズをはいてるみたい。その上、ゾウは前後の足を殆んど同時に出して歩く。側対歩。一本の足に体重がのっかるのを出来るだけ防いでいることも見逃せない体質だ。



▲カバのヒヅメは4本で偶蹄目。いくら鳴き声がウマに似ているとはいえ、ウマのヒヅメは1本で奇蹄目と種類が違います。
▲キリンのヒヅメは2本。ヒヅメの数を観察するのも面白いですね。



ところで愛嬌のうえないゾウの絵画がやはり多い。なんといつても、あの巨体に、あのやさしく光る小さな眼と長い鼻の器用さからだろうか。写生コンクールのトップがたいていゾウであることまず不動だ。

だがさて、これだけの出来ばえの写生に、ふと間違いを見つけた。この力強い前足のヒヅメの数である。4本を描いた作品と5本をくっきり描いたものがあつた。果たしてどちらが正しいか、さて皆さん、もう一度じっくりゾウのヒヅメを数えて頂こうではありませんか。

なぜヒヅメにこだわるのかと申しますと、実は、このヒヅメの数が、ウシの仲間かウマの仲間なのかを呼び分ける重要なポイントとなっているからだ。

さて皆さん、ゾウに続いてカバ、そしてサイを目の前にして、

「父さん、この動物、ウマの仲間、それともウシの仲間？どちらなの……」こうした学童の間に正しく答えられるだろうか。

【カバのヒヅメは4本の偶数】

やはり幼い頃、身近に覚えた動物との比較で理解しようとする問いかけである。

いや、動物を解説する場合、特に低学年の子供たちには、「よく見るんですよ。この動物、イヌに似てる、それともネコに似てるかな」と、話をわが家にもいる動物たちに向け、うまく興味をさそいながら、野生動物を正しく解説していくことも大切ではなからうか。

ところで、ゾウに次ぐ2トンという巨漢のカバを、見て、どう解説することができるか、一度、やっていただきたくなってきた。

漢字では河馬、つまり河のウマと記されるが、英名HIPPOPOTAMUSが河の中のウマと呼ばれているからだ。その名のとおりに、カバの泣き声、まさしく、モウーではなく「パフ、パフ、パヒヒヒーン」と実に大声ではあるもののウマの泣き声に似ている。





だが、果たしてカバは泣き声から判断すれば確かにウ

マに近いと思われるが、それは早合点だった。動物各々、身体造りから、似たようなものを区分けして分類している。そこで、まず誰でもができる、最も見分け易い要点をこの稿で記していこう。

午後4時前、どっさり陸に盛りあげられた干草、イモニンジン、キャベツ、オカラのミックス餌に向かって、カバ家族が上陸をはじめた。先頭は母親、そのすぐ側に子カバ、そして距離をおいてオス親も上がってきた。のっそりと足を運ぶカバ一家。それ、いまだすぞ／みなさん。上陸してきたカバのツメを数えるチャンスである。だが確かにカバの蹄の爪は4本、どう数えても5本ではなかった。つまり偶数だった。

【サイのヒヅメは3本の奇数】

ところで、動物園での展示方法として、こうした分類学的に隣接させ見て頂く方法と、もうひとつは、生棲地で常に共存している仲間をならべて展示する生態方法とがあるが、神戸では両者を取り入れている。だがどちらかといえば、生態展示を重点においている。だから同じ

奇蹄目	偶蹄目
 1本 ウマのひづめ	 2本 ウシ、シカ、キリン
 3本 サイのひづめ	 4本 カバ

アフリカに住む、カバ一家の隣りがサイである。このヨロイのような硬い筋肉質のサイもまた草を主食にする草食性、肩にコブができ、暇があったら、ひっそりと座りこんで休んでいることが多い。そうしたことから、一見ウシの仲間に見えても致し方がない。

このサイにも干草とイモ、ニンジン、オカラを与えるが、木の葉も、青草も大好物、ちよつとの草にも巨漢のサイ、2ト

ンの体重をものともせず、軽々しい足取りで駆け寄ってきた。もちろん、近寄ってきたサイのヒヅメの数を数えるチャンスだ！

なるほどね、カバそっくりの足首をしていてもヒヅメの数は、どう数えても3本である。つまり奇数である。さて、ここで、ウシのヒヅメは2本であること今や常識。その数、偶数であることから偶蹄類と呼ばれている。一方、ウマのヒヅメは、今さら記さなくても一本であること、知らないお方はまずおられないだろう。つまりウマのヒヅメは奇数であることから、奇蹄類とも呼ぶのである。

【偶蹄の胃は反芻胃。奇蹄は単胃】

さて、不思議なことに偶数のヒヅメを持つ仲間はみんな胃が3〜4室に分かれ、反芻もする。しかも座ることが多い。なぜなら、草や樹葉をひとときも速く、荒嚼みして第一胃に送りこみ、そして安全な場所へ集団移動してくると、いっせいに座りこんだら、もう暫くは動かない。今食べたばかりの餌をもう一度もどしてじっくり噛みなおす。つまり反芻をする。そこで偶蹄類の呼び名に対して反芻類とも、昔呼んでいたことを覚えていよう。

さて、一方、奇数のヒヅメ属はどうかと思えば、ウマと同様、胃は一室、反芻もしない。

この稿の主役、サイのヒヅメもまた奇数の3本だ。だからウシやシカ、キリンのように食べもどして噛むという反芻はやらない。と、いう風に動物を分類するうえにヒヅメの数が少なからず役立っていること、さらにまた角や毛皮の色、そして体つき、とヒヅメの数とで仲間分けされているのである。

おっと忘れていました。初めに記したゾウのヒヅメ5本だった。それではどうだろう。やはり奇数のヒヅメをもった動物と解して正しかった。鼻が長いから長鼻目と独立させているものの胃はウマ同様の単胃で反芻はしないウマやサイに近いのである。

△王子動物園学芸員／写真も▽

'80年代へむかう女たちへ



アダルトな個性……………Mascul 伊太利屋
ソフィスティケート・エレガンス……………Dress de la Reine
アダルト・コンサバティブ……………SASKIA
どのシーンに登場しても美しい……………BEAUNA



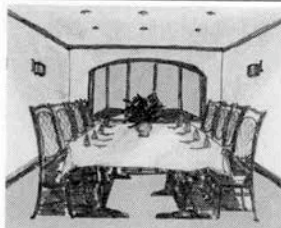
サンロイヤルKOBÉ店(三宮さんプラザ7F) ☎332-2350
岡本PART II 店(岡本阪急ビル) ☎453-6629
鈴蘭台店(神鉄鈴蘭台駅前) ☎591-2814

●妖精たちの舞踏会が 今 ひときわファンシーに●

おしゃれな妖精 11月北野にオープン

ファンシーショップ*おしゃれな妖精*が、高島屋京都店、太飯店に次いで、神戸・北野町*ボンナベチ*の隣にオープン。おしゃれな妖精は、ヤングレディをはじめとして、皆様方にドレスアップされた生活空間をやさしくうずめるファンシーな小物として企画されたものです。レースとチュールを主素材に、ガラス、プラスチック、藤、キャンディなどとの組み合わせで、約100種類の商品が6色でカラートータルされています。

●そして 落ちついたスイートな別室で……………●



おなじみのレストラン&ラウンジ*ボンナベチ*が、少し広くなって、あなたのためのスペシャルルームができました。ちょっと優雅にパーティを、落ちついてディナーを。仲間同士のティーパーティ、ビュッフェパーティ、ディナーパーティなどにご利用ください。

ファンシーショップ

おしゃれな妖精

生田区北野町3丁目49
☎078(242)5599 水曜休

Restaurant & Lounge

BON APPÉTIT

生田区北野町3丁目49
☎078(222)5300 水曜休
営業時間 11:00AM~11:00PM

△その25△

神鉄鈴蘭台駅—洞川林道—修法が原

・六甲山100コース

六甲山を描いて五十年

菖蒲 大悦 △日本画家△



ススキの原にて

私は大正十三年に神戸へやって来て、今は鈴蘭台に住んでいます。当時は兵庫に住みつきました。二十三歳の時です。翌年、県の絵画教室に講師にやとわれて、日曜日毎に教えに行っていたところ、藍那へ写生に誘われた。その頃、西鈴蘭台から藍那一带は一面の田圃でした。この辺は本当に神戸の裏山という感じで、殆どがかがや葎き屋根の家だったが、今はスツカリ変わりました。

実は、当時の帝展（現在の日展）に藍那の風景を描いて出品したんですが、これが入選した。もちろん、初入選で、私が二十八歳のときです。これは余談ですが、その絵が中学校の国定教科書に原色刷りで載ったんです。

この絵は、段々畑が手前で遠景に藍那の山に見える風景だったんですが、これがきっかけとなって、今日までしょっちゅう鈴蘭台を通って藍那へ行き、その風景を描いて展覧会へ出品しています。

初めて、いわゆる六甲山へ上ったのは二十四歳のときで、京都の絵画専門学校の友だちに誘われたときです。私にとっては、何しろ初めての登山なので、六甲山は相当危険なところだと思い込んでいましたので、実にものしい山登りの格好をしていたものです。確か葎屋のロックガーデンから山頂へ登りました。まだ、少し寒い頃で、山頂から有馬の方へ降りようということだった。ところが、とても風の強い日で、あつと思つたら、帽子を風にとられ、六甲の裏の方へ飛ばしてしまつた。何しろ谷が深いので取りに行くことも出来なくて……。それが最初に六甲山へ登ったときの思い出ですね。ところが有馬の方へ坂を下っていたら、何と女の人が普段着のまま下駄をはいた格好で山を登って来るのです。重装備をしていた私は、しばし、アツケにとられていました。私の好きな六甲山の姿は、葎屋方面から見たときですね。ちょうど、阪神電車葎屋駅の辺から見ると、六甲山の全貌を見ることが出来ます。この風景を画いた絵は、展覧会に何度も出しました。いかにも六甲山らしい感じ。六甲山を山として感じるの、木の繁つたうっそうとした山ではなく、山肌の突々とした厳しいところ。特徴ですね。

西宮市の山口というところから見た六甲山、有馬の旅館から見た六甲山もよく画きます。特に有馬から見た六甲山の景色は山の形までハッキリと頭の中に残っています。私が親しみを感ずるのは、やはり裏六甲ですね。

もちろん、山頂へも何回も登っていますが、裏六甲の麓をウロウロしていることが多いですね。溪谷の美しさとか、とにかく絵になる場所がたくさんあります。

四季折々の移り変わりで六甲山の顔も変わります。たとえば、夏にはアジサイがとてもキレイですね。しかしアジサイは鈴蘭台にもたくさん咲いているので、アジサイを画くために六甲山に登るということはないですね。やはり、風景です。六甲山の夏のよさは、たとえば、早朝、朝霧の中から山が見え隠れする情景なんか、たまらなくいいですね。雪の六甲山もまたいい。春は春で、奥



洞川湖にてスケッチブックを開ける

摩耶辺の桜がとてもいい。これは絵に画いて展覽会に出したこともあり、いい印象がたくさん残っています。十一月では有馬辺がいいですね。特に多聞寺辺の秋の景色は、たまらないほいほいですね。毎年見えますが、本当にいいです。大池の池のほとりの紅葉がとてもよかったので、何枚も絵を画いています。

それにしても、六甲山の山の形にはとても変化がありますね。摩耶山にしても、再度山にしても、それぞれ特徴がある。そういう変化があるから、六甲山は見えても飽きないし、いつも親しみを感じます。

私は長年神戸に住んでいるから、どこの山よりも六甲山が好きですが、特に裏六甲が好きだというのは、そこに住んでいる関係もあるのですが、私の郷里である九州佐賀の菖蒲村の景色と、谷上あたりの景色はよく似ているのです。川があって、後ろに大きな樺の木のある家があったり、風景もそうだし、何となく似ているんですね……。谷上や箕谷の辺へ行くと、まるで郷里へ帰ったような気になるんですよ。

(談)

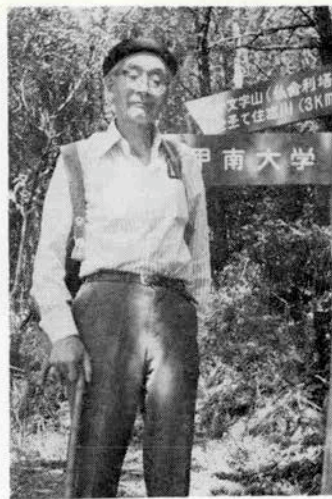


△その26▽

阪急岡本駅―保久良神社―十文字山―阪急岡本駅

詩索のみち

永楽 孝一 △山岳詩人▽



十文字山への道にて筆者

発病して僅か二十時間余
暗の彼方へ姿を消した「岳正」こそ
癒えることのないきずを
私へ刻み付けたのだ

聖らかな「山」の清水を雲前に供えて
早くも四十余白
この敗惨に鞭うたれた私が
今日も詩索のみちを辿る姿を
蔑すみのまなざしで
見くださないで呉れないか
——山よ……

ある所に哲学の道があり
ある土地に文学の径がある
六甲山系の前山に

私は詩索のみちを創ろう

保久良神社から北へのびた尾根の一角
金鳥山まで行かないで
その少し手前から
打越山へ向うこの道わ
「毎日登山」の人達から
縁のないもののように忘れられて
八幡谷を見下しながら北へ進む風景が
やはり心を癒めるのである。

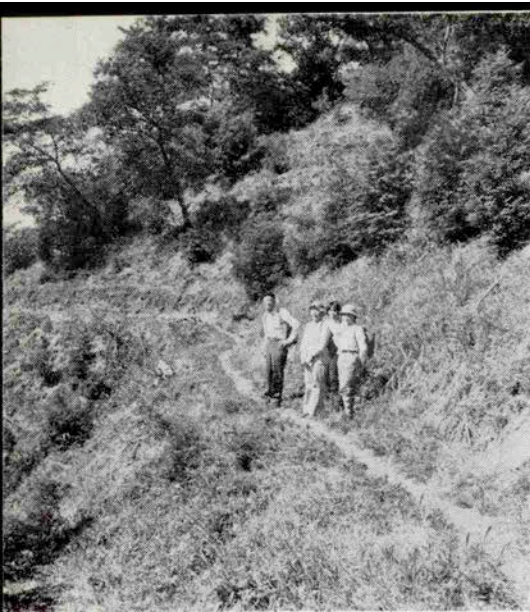
わがやの家族から申せば
最年長の「僕」が真先に
鬼籍にはいるとのみ信じてゐたのに
「一年の暮破れ草履に乗る命」
とまで心境をうたいもしたが
九才の「孫」に先きだれてわ
今更に人の世のきびしさを
痛感せずにはゐられない

「六甲山一〇〇コース」の一つを選ぶために色々と考えたが、家族連れで四時間余り楽しめるものを目標にしていた。山登りである以上、少々汗をかくことは止むを得まい。が、その後あまり足許のたかひくにこだわることなく、周囲の風景を觀賞しながら、雑談を交せる様な道が続いており、もし一人で歩くなれば自分の越方を省りみたり、自然の草木に関心を寄せたりするのも意義のあることだと思ふ。こうした意味で、私は六甲山の前山である金鳥山から西へ十文字山へのコースを推奨することにした。この道は地図に出ていない。然しながら道標の立派なのが要所要所にたっているので迷う心配がない。地図にも出ていないせいか、この道を歩く人は少なく、それだけに静かな時の過ぎゆく中へ自分を浸すことが出来るというわけだ。阪急電車岡本駅を出発したのは九時丁度。このあたりで名の知れた「保久良神社」へ向う。約三十分。境内へ入る山の端に石灯籠が立っている。灘の

一つ火だ。

「この石灯籠は文政八年のものですが遠い昔から灘の一つ火とよばれて沖をとほる船人の目じるしにされました。古くからふもとの北畑村の天王講の人々が交替で油を注いで点灯をつづけてきたものです」

という立札がこの社の由来もふくめて由緒深い印象をあたえる。まずはお社へ参拝。今日持ち合わせている健康を感謝。社を後にして金鳥山へ向う登りがこのコースの苦しいところ。道の脇には休憩用のベンチも置かれてある。そこから十五分余り登ったところには、がっちりとしたベンチが五面あり、眼下に広がる市街地を見下し、またちぬの海の一角を埋めたてて出来た芦屋浜の高層住宅群を眺めての小休止だ。この地点まで来ると高さも三百米余り。金鳥山と十文字山への岐路もちかい。分れ道からは金鳥山へ屋根筋から登るものと山腹を捲いて登るのと二本があり、一段下って十文字山へのコースがつくられている。私がいうところの「地図にないみち」なのである。約三百五十米の等高線にそって出来たもので、ゆうゆうと歩を進め、四方の風景を楽しむことが出来る。深く切れこんだ八幡谷。季節が春なれば見事な山桜が眼を見張らすことだし、山椿の頃なれば真紅の可憐な



なだらかに続く「地図にないみち」



花を讃えることが出来る。岡本八幡宮からこの谷を登って来た道と出合い、そこから少し行くと右の方へ登れば甲南パノラマ道、風吹岩からロックガーデンへ抜けるコース。十文字山へは左へ指標の示す道を歩く。七兵衛山の山腹を縫っての林道では、時々市街地の一角が見えていたのを完全に隠して、囲まれた山々の緑が、その植生による多種多様な色彩の饗宴となる。打越峠へぬける道を横切り少時足を運ぶと、道標が甲南大学路と打越山と十文字山へ三方に分かれている。十文字山への道は打越の山腹を捲き、北に向いて、そして西へ転じる。夏を惜しむ蟬の声が入り哀調を帯びて耳に入る。打越山をはなれて十文字山からのびた屋根の一角に入ると六甲主峰の線が秋の空の下で長々と連なっている。西あたふく山の四本のアンテナ、電電公社の大きな建物、凌雲荘、天狗岩、なじみ深い起臥である。眼を西南に転ずると住吉台、渦ヶ森台、鴨子ヶ原の居住群。出発してから約三時間、仏舎利の塔(十文字山)までも少しの行程だが、あの広場には木蔭がない。住吉川から吹き上って来る気持のよい涼風に誘われて、道端に適当な場所を見つけ、弁当をひろげ、缶ビールでささやかな乾盃。それは今ある自分の姿への喜びであり、初秋の雲一つない日本晴れへの感謝でもある。少量のビールが気持をおおらかにして、雑談の花がつつぎに育つようだ。小一時の休憩から立ち上り仏舎利の塔へ向けて歩き出す。この広場は小学生や、家族連れの適当な憩いの場所であるが今日は木曜日、まったく人影なし。緩い山道の降りが終ると岡本九丁目のバス停。少々歩きたらぬ一行は阪急岡本駅へ足をむけた。

こんにちは赤ちゃん



岸本みよ子ちゃん/京都府宇治市

完全看護★冷暖房完備★病院前駐車可能

芦屋 柿沼産婦人科



芦屋市大槻町1番18号
芦屋市民センター(ルナホール)東南
☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表

幼児歯科 小児歯科

SAMOTO PEDIATRIC DENTISTRY

佐本小児歯科

母親教室

(初診日) 火曜日 午前9時30分
金曜日 午後1時30分
(木曜日は休診)

そごう前センター街東角・さんちか入口
住友銀行三宮ビル6階
〒650 生田区加納町5丁目39
TEL (078)331-6302~3

